

公表

## 放課後等デイサービス事業所における自己評価総括表

○事業所名	ウエル		
○保護者評価実施期間	2025年2月4日		～ 2025年3月18日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	32	(回答者数) 26
○従業者評価実施期間	2025年2月4日		～ 2025年2月5日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数) 4
○事業者向け自己評価表作成日	2025年3月19日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	スタッフ同士の連携が取れている。	児童生徒の情報をリアルタイムで共有している。 全員に周知できるように連絡ツールを使用している。	ヒヤリハット等をさらに共有できるよう定例の会議の開催数を増やす。
2	指導の空間を仕切ることができる。	児童生徒の状態(心身ともに)に応じて空間を分けられるように空き指導室を常に確保している。	パーティションの追加購入。
3	専門的知識を持ったスタッフが多い。	対象の児童生徒に応じた指導員を配置している。	研修に積極的に参加し、より専門性を高める。 資格取得をしやすい環境作りを行う。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	自立通所している児童生徒の保護者へマニュアル等事業所に来ていなければわからない情報が行き渡っていない。	事業所から情報を渡す必要がある。	マニュアル等は個別に渡す、契約時に渡す等をする。
2	自立通所している児童生徒の保護者との関わりが少なくなりがち。	個別に連絡を取る時間を意識的に取っていない。	適宜面談などを設定、提案していく。
3	防災訓練等、通所している曜日によって行われていないことがある。	全体的な訓練を考える。	防災週間等を設定し、周知していく。